

第5回

令和7年3月1日(土)

教師未来塾

～学ぼうスキル高めよう資質・能力いざ千葉の先生へ～



3月1日(土)に今年度5回目の教師未来塾が行われました。今回は「生徒指導について」と「教職に就くにあたって」をテーマとした研修と教員採用選考についての説明がありました。受講生の皆さんは、非常に熱心な姿勢で、活発に意見交換をする姿が見られました。



1 講話「生徒指導について(いじめ・不登校)」



生徒指導提要(改訂版)を基に、生徒指導の目的や構造について講話を聞きました。また、「いじめ問題への対応」や「不登校児童生徒への支援」について事例を基に、研修生同士で対応や留意点を考えました。

いじめなどの問題は、事実確認をする際に、まず子供たちの話をしっかり聞くということを実践したいです。

1人で解決しようとせず、必ず周りの先生方に相談や報告をしてチームで対応することが大切だと感じました。

いじめ・不登校に関する研修では、一見いじめにつながらなそうな出来事であってもいじめにつながる可能性があること、児童生徒や先生の訴えに対して重く受け止めチームとして対応することが大切であると学びました。



2 講話・演習「教職に就くにあたって」



これまでの教師未来塾の講話・演習を振り返ると共に、これから教職に就くにあたって、受講生それぞれがやるべきことを思考ツールを使ってまとめました。

思考ツールで自分の思いを書き出すことで、より教師になりたいという気持ちが強くなりました。これからも、この気持ちを忘れずにやっていきたいと思います。

今までの教師未来塾の振り返りや、マンドラチャートを通して、自分が目指す教師像を再確認することができました。

一言で教師と言っても様々な教師像があり、それぞれが目指す教師像があるということを実感しました。いろいろな強みを持った教師がいるので、人に頼るということも大切にしていきたいと思いました。

